

## 平成28年度 第1回燕市防災会議 会議録(要旨)

日 時：平成28年5月24日（火） 午後1時30分～3時05分

場 所：燕市役所 1階 つばめホール

出席委員：別紙のとおり

報道機関：9社

傍 聴 者：1名

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

<会長（市長）よりあいさつ>

### 3. 燕市防災会議に関する説明

<事務局より燕市防災会議条例及び燕市防災会議運営規定について説明>

### 4. 議事

#### (1) 原子力災害に備えた燕市避難計画（案）について

<事務局より資料の説明>

<質疑応答>

(委員)

大地震の際、渡部橋が損壊した場合等も考慮し、大河津橋も避難ルートとした方がよいのではいか。

(事務局)

→ この計画は ver.1 として、まずは柏崎刈羽原発から30km圏内の住民を避難させることを目的に作成している。道路や橋の損壊等、大災害時の想定は、国・県と協議し、ver.2、ver.3で徐々に修正していく予定なのでご了承願いたい。

(会長)

→ 災害の際は複数のプランがあるべき。ver.1では、まずは原則を記載させていただいた。渡部橋が使えない場合は、当然、大河津橋を使用するというように最善の策を選んでいく。

(委員)

安定ヨウ素剤は、副作用について一般の方にも周知すべき。

(事務局)

→ 主な副作用としては、嘔吐・発熱・血圧低下・関節痛・浮腫み等がある。出前講座や市のホームページ、広報等でも周知していきたい。

(委員)

安定ヨウ素剤の備蓄状況で、三条保健所の435,000錠は管内の人口分なのか。  
それとも、30km圏内の人口なのか。

(事務局)

→ 県で決定した数字だが、30km圏内住民の3回分と30km以遠の住民の1回分を備蓄している。今後、備蓄場所等の検討を進めていく予定。

(会長)

今後、修正を加えてバージョンアップしていく。まずは、この計画でご了承いただきたいがよろしいか。

<各委員了承>

## (2) 燕市地域防災計画の修正について

<事務局より資料の説明>

## (3) 燕市の防災の取り組みについて

<事務局より資料の説明>

## (4) その他

<事務局より資料の説明>

<委員より自機関の事業の説明>

## 5. 閉会

以上